

事業番号	15 09 03	事業改善シート(27年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	学校体育実技認定・指導費			担当課	部局	教育委員会事務局	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	スポーツ課	
	施策の総合的展開	7-1 子ども一人ひとりの個性や能力を伸ばす学校教育の充実 3 豊かな心と健やかな身体の育成			E-mail	<a href="mailto:sports-ka@pref.nagano.lg.jp">sports-ka@pref.nagano.lg.jp</a>	
					実施期間	H13 ~	

## 1 事業の概要

目指す姿	体育・保健体育科の授業に専門的な指導者を派遣したり、武道の経験が少ない教員に研修会を実施したりすることで、より効果的な指導を通して児童生徒の体育・スポーツ活動における知識・技能・態度の充実・向上を目指す。																														
現状(予算編成時)	○本事業による専門的な技術指導によって、児童・生徒の運動技能の向上が図られてきている。 ○学校体育への指導者の派遣については、小学校では水泳のニーズが高く、中学校では武道とダンスの必修化に伴う派遣要請が多い現状にある。特に、武道指導者の派遣については、中学校の武道必修化以降3年間は本県での重大な事故はないが、安全な指導のため引き続き継続していく必要がある。																														
県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他)	【左記の説明、根拠法令等】 学校基本法、教育公務員特例法、スポーツ基本法																													
成果目標・事業内容	① 成果目標(H27)																														
	○学校体育実技(武道)講習会は、40人の参加を得る。 ○学校体育実技指導協力者派遣事業は、62校に派遣する。																														
	② 事業内容 (単位:千円)																														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">実施方法</th> <th rowspan="2">H27事業実績</th> <th colspan="2">H27</th> <th>H28</th> </tr> <tr> <th>(当初)</th> <th>(決算)</th> <th>(当初)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学校体育実技(武道)講習会</td> <td>直接</td> <td>武道の基本的な技能や授業での指導法、安全指導、安全管理について武道の経験が少ない教職員に講習会を開催し、20人の参加を得た。</td> <td>457</td> <td>224</td> <td>468</td> </tr> <tr> <td>学校体育実技指導協力者派遣事業</td> <td>直接</td> <td>小・中学校、特別支援学校、高等学校の体育・保健体育の授業において、実技指導の補助指導を行う講師を66校に派遣し、授業の充実を図った。</td> <td>1,495</td> <td>1,449</td> <td>1,495</td> </tr> <tr> <td colspan="3">合計</td> <td>1,952</td> <td>1,673</td> <td>1,963</td> </tr> </tbody> </table>					項目	実施方法	H27事業実績	H27		H28	(当初)	(決算)	(当初)	学校体育実技(武道)講習会	直接	武道の基本的な技能や授業での指導法、安全指導、安全管理について武道の経験が少ない教職員に講習会を開催し、20人の参加を得た。	457	224	468	学校体育実技指導協力者派遣事業	直接	小・中学校、特別支援学校、高等学校の体育・保健体育の授業において、実技指導の補助指導を行う講師を66校に派遣し、授業の充実を図った。	1,495	1,449	1,495	合計			1,952	1,673
項目	実施方法	H27事業実績	H27		H28																										
			(当初)	(決算)	(当初)																										
学校体育実技(武道)講習会	直接	武道の基本的な技能や授業での指導法、安全指導、安全管理について武道の経験が少ない教職員に講習会を開催し、20人の参加を得た。	457	224	468																										
学校体育実技指導協力者派遣事業	直接	小・中学校、特別支援学校、高等学校の体育・保健体育の授業において、実技指導の補助指導を行う講師を66校に派遣し、授業の充実を図った。	1,495	1,449	1,495																										
合計			1,952	1,673	1,963																										

事業コスト	区分(単位:千円)	25年度	26年度	27年度	28年度	成果目標の達成状況						
	予算額	前年度繰越					項目	H26末(実績)	H27			H28目標
		当初予算	2,236	2,151	1,952	1,963			目標	成果	達成状況	
		補正予算					武道講習会受講者数	29人	40人	20人	未達成	-
		合計(A)	2,236	2,151	1,952	1,963	学校体育実技指導協力者派遣事業派遣校	71校	62校	66校	達成	-
	Aの財源	一般財源	2,236	2,151	1,952	1,963	体力合計点	-	-	-	-	50.6点
		県債					体力合計点の全国順位	-	-	-	-	10位台
		国庫支出金										
		その他	0	0	0	0						
	決算額(B)	1,921	2,038	1,673								
概算人件費	職員数(人)	2.00	2.00	2.00	2.00							
	概算人件費(C)	16,516	16,516	16,552	16,552							
概算事業費(B(A)+C)	18,437	18,554	18,225	18,515								

目標に対する成果の状況	本県では平成元年より武道講習会を実施した。また、平成24年度の中学校武道必修化を機に全県の体育・保健体育科教職員に安全な武道学習研修会を実施したことにより、重篤な事故は1件も発生していないが、講習会への参加者数は年々減少しているため、目標値に届かなかった。 学校体育実技指導協力者派遣事業においては、小学校の水泳の授業へのニーズが高く、目標値に達した。
-------------	---

## 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 引き続き安全かつ充実した武道学習の推進には、教職員を対象とした講習会の開催は不可欠である。受講者が、より受講しやすいように、これまで2日間又は3日間で開催していた講座を1日講座にしたり、より授業に即して基本的な指導法を中心にしたりする等の工夫をすることで参加者を増加させたい。 学校体育実技指導協力者派遣事業においては、小学校の水泳の授業へのニーズが大変高く、119校の申請に対し53校(44.5%)の派遣にとどまった。引き続き本事業を実施し、本県の体育学習の充実を図りたい。
--------------------	--